

カナダでの経験

上湧別中学校 2年 千葉 陽太

僕はカナダに行って色々な経験をしました。まず、海外に行くというのが僕は初めてで、日本とは、どんな風に違うのか、とても気になっていました。カナダに着くと、当たり前のことがまわりは、英語だらけです。書いてあることもまったく分からず、これから先自分はやっていけるのか不安になってきました。

2日目、カナダの壮大な景色を見ました。バンフという町でゴンドラに乗って山の頂上に行き、すごい景色を見ました。色々なところをまわり、3日目もジャスパー国立公園をまわり絶対に日本では見られない景色をたくさん見ました。買い物などもして、小銭をあまり覚えておらず、お札ばかり出して小銭だらけになってしまいました。そして、この日対面式がありました。ホストの人たちみんな優しそうでした。お土産をあげたら、折り紙、抹茶のお菓子、ハイチュウが人気で日本でお馴染みの物になっていました。

学校では、みんなフレンドリーでいっぱい話しかけてくれました。何を言っているかは分かりませんでしたが知っている単語を聞きとてなんとなく答えたりしました。とてもはしゃいでいて、ハロウィーンだったのでみんな仮装していました。まず、日本の学校と違うところは、お菓子を食べたり、授業中もパソコンでゲームをしてたり、とにかく自由でした。夜、ハロウィンパーティーがあり、お菓子をもらいに、家をたくさんまわり、お菓子をたくさんもらいました。日本では、こういう経験ができないと思うので、楽しかつたです。

他には、小学校へ行って日本の遊びを教えてました。単語を連呼して、自分の言いたいことを伝えようとした。多分、分かってくれたと思います。すごく楽しそうに、遊んでくれて、教えている方もうれしかったです。あと、ホストの人とバスケをしました。太鼓を町内の学校まわって演奏する機会もありました。4つの学校をまわりましたが終わったあと歓声がすごくて、ビックリしました。バスが壊れるなどのハプニングもありましたが、4回とも大成功だったと思います。

週末はホストと過ごし、折り紙を教えてあげました。折り紙を三角に折るのが難しく、ホストが折った折り紙はくしゃくしゃになっていましたが、段々上手くなっていました。「美しい」とびっくりした顔をしていました。

日本語も教えてあげて、発音が難しいそうです。

最後の学校の日、日本語を書いてあげると「C o o l」と言っていてクラスの人たちが言ってくれました。夜は、湧別のプレゼン、そして、楽しかった思い出を話すスピーチをし、とても緊張しました。ホストの前で太鼓もやり、ミスなくできたので、かっこいいところを見せられたと思います。そして踊りました。とても楽しかったです。

最後の日、遊園地へ行っていっぱいアトラクションに乗り、最高の思い出ができました。酔ってしまいましたが。

カナダでは、言葉が通じずどうすればいいか分からないときもありましたが、知ってる単語をつなぎ、ジェスチャーをしたら、分かってくれました。でも、言葉が通じないととても不便で、大変でした。まったく日本語の通じない所で生活できたのはとても良い経験になったと思います。あと、カナダの食べ物はとても多く口に合わないものもありました。口に合わなかつたら、正直に言わないとまた出てくるので、思ったことは遠慮せず言えば良かったと思います。その他にも学んだことはいっぱいあります。本当に今回のカナダ派遣に参加して良かったと思います。この経験を今後生かしていきたいと思います。

カナダ派遣に関わった全ての人々に感謝しています。本当にありがとうございました。